

掲載：2023年11月

改訂：2024年10月

(一社)日本ガス石油機器工業会

悪質な点検・修理業者にご注意ください!!

最近、当工業会のチラシを使って、ガス・石油給湯機（以下「給湯機」）の点検や修理を口実にご自宅を訪問し、給湯機の交換を勧めたうえで、不当に高額な交換費用の提案やご自宅での居座り、あるいは、故障した際に自社に連絡が来るよう給湯機に無断で自社のシールを貼るなどの、いわゆる「点検詐欺」と思われる情報が多数寄せられています。

以下の点に十分ご注意ください。

- ・当工業会は給湯機の点検を実施しておりません。
- ・お客様からの要請がなければ、点検業者がお客様宅にご連絡することはありません。
- ・お客様との約束なく、点検業者が突然ご自宅を訪問することはありません。
- ・点検をご希望される場合は、購入した販売店かメーカーにお問い合わせください。
- ・点検を受ける際は、必ず訪問者の身分証、点検業者の連絡先等を確認してください。
- ・提案された交換費用が高いと感じられた場合は、他の業者にも相見積もりを依頼するなど、よく検討するようにしてください。

<具体的な事例>

(事例1) 「メーカーの委託でガス機器の点検に来ました」と突然訪問があり、交換が必要であると説明を受け、高額な交換費用を提案されたが、実際にはメーカーから委託を受けていない全く関係のない業者であった。

(事例2) 使用している給湯機が故障したため、給湯機に貼られていたシールに記載された業者の連絡先に電話したところ、メーカーとは別の業者が来た。その業者は、確認・調査のため、基板を持ち帰り、後日、基板が壊れていて修理ができないため、新品を購入するしかないと説明し、高額な費用見積もりを提出してきた。高額のため断ったうえ、基板も返してもらい、近所の電器店に確認してもらったら、『わざと壊した形跡がある』とのことであった。

同様の事例が複数寄せられています!!